

# 研究計画名:

## 農産物のグローバルコールドチェーン網を実現させる 高鮮度保持システムの研究開発

プラットフォーム名: 農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄

コンソーシアム名: 高鮮度保持輸送システム研究開発コンソーシアム

代表機関名: 日通商事株式会社

### 計画の概要

- ◆ 国内(生産地)から輸出相手国(消費地)まで農水産物の品質を高度に維持した状態で輸送する**グローバルコールドチェーン**を実現させる
- ◆ 特殊技術により、農産物のグローバルコールドチェーン構築に対応する普及性の高い高鮮度保持システムを開発する
- ◆ 高鮮度保持技術が農産物の鮮度保持に与える影響について、**農産物・モデル植物の生理応答**を指標として科学的に解明する。
- ◆ 本システムを国内外の輸送ツールとして活用し、日本産農産物の海外市場における国際競争力を向上させるための**産地間連携による集荷・輸出モデルの構築**を目指す

### 研究計画概要図

#### 新たな高鮮度保持システムの開発

(開発目標)

- ・植物応答に基づく鮮度保持要因解明
- ・低コスト化及び普及性向上
- ・グローバルコールドチェーン構築に対応する高鮮度保持システムの仕様開発



高鮮度保持システム搭載  
冷蔵コンテナ

鮮度保持要因解析

九州大学・鹿児島大学

高鮮度保持輸送システムの開発

日通商事社・MTI社

集荷体制及び輸出促進モデル構築

九州農産物通商(株)

農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄

会員ネットワーク

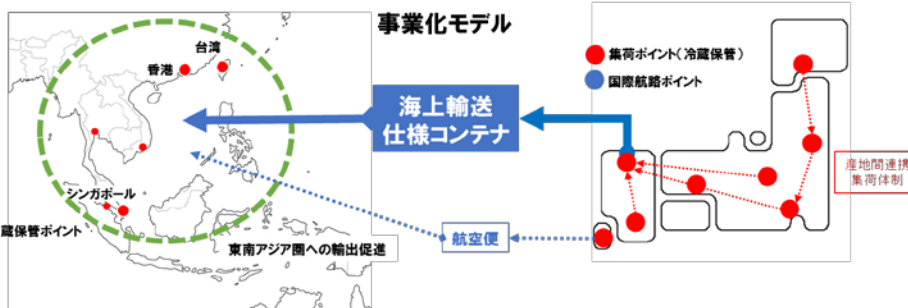
輸出促進モデル構築



#### 産地間連携による集荷・輸出モデルの構築

(開発目標)

- 生産地から消費地までシームレスに鮮度を保持させるグローバルコールドチェーンの構築と戦略的輸出品目の産地間連携による集荷・輸出モデルの構築



#### 【参加機関】

- ・日通商事株式会社(高鮮度保持システム開発)
- ・九州農産物通商株式会社(産地間連携・集荷モデル構築)
- ・株式会社MTI(グローバルコールドチェーンモデル構築)
- ・九州大学(電場仕様検討・鮮度保持要因解明)
- ・鹿児島大学(鮮度保持要因解明)

#### 【目指す姿】

- 出荷後の商品ロス率が10%以内、30日以上の品質保持の実現
- (輸送コストを従来の1/5に抑制)